

# WAO!

和を、話を、輪を広げる情報紙

2020 SPRING VOL. 97

JAあいち中央



SDGs ってなんだろう?

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 令和2年度 食と農を楽しく、学ぼう!!

### 子ども農業体験スクール “あおみっ子” 大募集

JAあいち中央では、令和2年度の「子ども農業体験スクール“あおみっ子”」の参加者を募集します。地域の子どもたちが、土にふれ、栽培・収穫の喜びや田んぼで一生懸命生きている生き物に感動しながら、食と農業、自然の大切さを学んでもらうことを目的に開催します。

講師(第2回:田んぼの生き物調査)アウトドアアクト 鉄崎 幹人 先生

回	開催日時	学習内容
1	5月24日(日) 9:00~13:30 ★保護者参加可	●開校式 ●JA総合センターの農業施設見学 ●田植え体験(あいちのかおり)
2	6月27日(土) 9:00~13:30 ★保護者参加可	●落花生の定植体験 ●大豆の播種体験 ●鉄崎先生の「田んぼの生き物調査」と講演会
3	9月26日(水) 8:00~17:30 ★保護者参加可	●「夏休み課外活動」社会見学 ●水かきんきょう学習館 ●てんまふと安城西部 ●経済連精米工場(MOG) ●製茶会社 南山園
4	10月4日(日) 9:00~13:30 ★保護者参加可	●稲刈り体験(すがい機作り・稲刈り・はざ掛け・コンバイン収穫見学) ●落花生の収穫体験 ●枝豆の収穫体験
5	12月5日(土) 9:00~14:00 ★保護者参加可	●しめ縄作り体験 ●箱寿司作り体験 ●閉校式(修了証書授与)

3.募集対象... JAあいち中央管内5市在住の小学生(3年生~6年生)  
5市:碧南市、刈谷市、安城市、高浜市、知立市  
4.募集人員... 60名(先着順)  
5.参加費... 3,500円(お一人様:傷害保険、昼食付)  
6.保護者参加... 保護者や家族の方も体験や見学に参加できます。(第3回を除く)  
●食代お一人1食300円をご負担いただきます。  
7.募集期間... 2020年4月6日(月)~4月10日(金)  
●定員に達した時点で募集終了となります。  
8.応募方法... ①下記のお問い合わせ先まで、お電話にてお申し込みください。  
●先着順の受付となります。  
②応募の受付は平日(月~金曜日)の午前9時から午後5時までです。  
③お申し込みいただいた方には、後日ご案内書をお送りします。  
9.お申し込み・お問い合わせ先  
組織生活部 組織生活課  
安城市赤松町浄善50 ☎0566-73-4450

●当JAのホームページ(http://www.jaac.or.jp/)にて、詳細及び昨年度の活動内容をご覧いただけます。  
●今後予定しています行事については、新型コロナウイルス感染拡大状況によって開催を中止する場合がございますので、予めご了承ください。

### 支店まつりのご案内 (2020年4月~6月分)

開催日時	開催支店	☎(0566)	住所
5月 9日(土) 10:00~13:00	吉浜支店	53-0242	高浜市屋敷町2-3-1
5月31日(日) 10:00~12:30	古井支店	76-3490	安城市古井町鍋屋町56

今後予定しています行事については、新型コロナウイルス感染拡大状況によって開催を中止する場合がございますので、予めご了承ください。

●JAあいち中央では、支店を「くらしの拠点」と定め、この地域の「食」と「農」と「くらし」を支える協同組合としての存在価値を発揮できるよう、様々な取り組みを行っています。

### マイマイ米 de キャラ弁コンテスト! を開催します!

入選者には賞品をプレゼント!

応募期間 3/20(金)~5/8(金)

詳しくはホームページをご覧ください!

### 営農支援室からご案内

JAあいち中央では地元農家の労力不足を補うため、職業安定法による無料職業紹介事業をおこなっています。

## 農作業「求人」「求職」無料職業紹介

紹介者: JAあいち中央 営農支援室

求人申込 → 紹介斡旋 → 求職申込

組合員農家 ← 雇用契約 → 地域住民

### 農家で働きたいひと募集中!

未経験でも大丈夫

農家の仕事をしてみたい方は一度お問い合わせください  
お問い合わせ先 ●営農支援室 ☎0566-73-4444

### プレゼント応募要領

ホームページのご案内

JAあいち中央のホームページの「イベント・活動報告」からプレゼント&クイズのページから応募ください。

https://www.jaac.or.jp/event/present/wao/index.html

締切/2020年5月6日(水・祝)

### プレゼント

今回ご紹介した「玉ねぎスープ」など、人気の「産直加工品詰め合わせセット」を8名様にプレゼント!(応募は左記参照)

### JAあいち中央管内産の「タマネギ」100%を使用したおすすめ加工品!

## 玉ねぎスープ

JAあいち中央の産直店舗では、管内産の原料を使った加工品がたくさん!今回は、タマネギの加工品を使ったレシピを紹介いたします。

### 玉ねぎスープで炊き込みご飯

材料

- 玉ねぎスープ ..... 2袋
- 米 ..... 2合
- にんじん ..... 60g
- ベーコン ..... 100g

作り方

1. にんじんは粗く千切りにする
2. ベーコンも食べやすい大きさに切る
3. お米は洗ってお釜にセットする
4. 玉ねぎスープを入れてひと混ぜしたら①②をのせる
5. ジャーのスイッチを入れる

### 玉ねぎスープで塩焼そば

材料

- 玉ねぎスープ ..... 1袋
- 蒸し焼きそば ..... 2袋
- にんじん ..... 50g
- 子持ちタカナ ..... 50g
- 鶏ミンチ ..... 120g
- 油 ..... 大さじ1
- 酒 ..... 大さじ1
- 酢又はレモン汁 ..... 大さじ1
- 塩コショウ ..... 適量

作り方

1. にんじん・子持ちタカナは食べやすい大きさに切る
2. フライパンに油を熱し鶏ミンチを炒める
3. 火が通ったら、①と麺を入れて炒める
4. 玉ねぎスープ・酒・酢を入れて軽く炒めたら塩コショウで味を調える

### 白菜たっぷり玉ねぎスープ

材料

- 玉ねぎスープ ..... 3袋
- 水 ..... 500ml
- 白菜 ..... 150g
- にんじん ..... 50g
- 卵 ..... 2個

作り方

1. 白菜・にんじんはそれぞれ食べやすい大きさにカットする
2. 鍋に水・①を入れて煮立たせる
3. 玉ねぎスープを加える
4. 卵をといて仕上げる

### JAあいち中央 オリジナル商品引換券

キャンペーン期間 2020年4月5日(日)~2020年5月6日(水・祝)

JA使用欄

引き換え受付店舗	引き換え商品	受付日	受付印
	キャロット&フルーツ		
	まろやか緑茶		

JAあいち中央の産直店舗では、安城市で栽培した「てん茶」をブレンドした「まろやか緑茶」や、碧南市特産のブランドニンジン「へきなん美人」を使った「キャロット&フルーツ」など、この地域の農産物を使った商品を数多く取り揃えています。  
そこで今回、左記キャンペーン期間中に当JAの産直店舗で1,000円以上お買い上げのうえ、レジ精算時に本券をご提出いただいた方に、「まろやか緑茶」が「キャロット&フルーツ」のいずれか一本プレゼント  
※各店舗の在庫状況により、交換できない場合もございます。

INFORMATION

GUIDE & PRESENT

# 私たちにできることは？

普段の何気ない行動を振り返り、SDGsの目標の物差しで測ってみることははじめてみませんか？例えば、買い物をするとき、環境に配慮された商品を選んだり、地域の食材を使ったりする。一人一人が実践することでSDGsのゴールに一步近づくのもかもしれません。

# SDGs なんてなんだろう？



## 地産地消でSDGs

地産地消の取り組みは環境に優しいだけでなく、生産者や消費者がたがいに恵み合う関係を作り出し、持続可能な地域社会構築にもつながります。JAあいち中央の産直店舗には地域の農畜産物がたくさんあります。



## 産直のこころに注目！



**新鮮な季節の味覚を味わえる**

**新鮮だから栄養価も高い**

**地元生産者が元気になる**

**自然を守る**

**地域経済が活性化**

**フードマイレージ削減で環境にやさしい**

**食料自給率アップ**

**地域の食文化が豊かになる**

## 地元の新鮮野菜は産直店舗で！

左記QRコードを読み取ると、JAあいち中央の産直市情報HPがご覧いただけます。



突然ですが「SDGs」ってご存知ですか？最近、新聞やテレビの中でよく聞くようになった「SDGs（エスディーゼズ）」という言葉。自分たちには関係のないことなんて感じる人もいますよね？そんなSDGsですが、地球規模の課題から個人で気をつけなければならない身近なものまで、とても重要な問題を提起しています。キーワードは「誰一人取り残さない」。今回のWAO!では、SDGsとJAあいち中央の取り組みについてご紹介いたします。

## 協同組合とSDGsの関係

JAは協同組合です。協同組合はさまざまな問題をみんなで協力して解決していく組織です。「一人は万人のために、万人は一人のために」は協同組合の精神です。SDGsの掲げる「誰一人取り残さない」目標に近いものだと思いますか？協同組合の活動はSDGsの目標と密接に関わっているのです。JAは農業や地域の課題に対してさまざまな活動を行っています。地域に根差した組織として、地域にできる貢献はたくさんあります。食と農業の大切さを伝える食農教育活動や、JA女性組織による高齢者福祉活動、人手不足に悩む農家と、雇用を希望する労働者とのマッチングを行う営農支援室の取り組みなど、地域の課題に対して取り組んでいます。



食農教育絵本を地域の年長園児に毎年配布しています。行政と連携して、小学校で生産者による食農教育授業を行っています。



助けあい活動を通じて安心して暮らせる心豊かな地域づくりを進めることを目的に活動している「JAあいち中央助け合い組織みのりの会」



営農支援室の取り組みによりマッチングした生産者と就労者

## 「SDGs」ってなに？

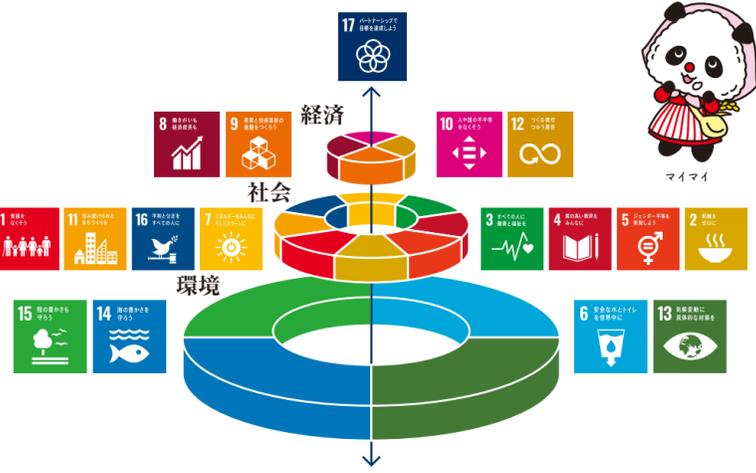
「SDGs（エスディーゼズ）」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、国際連合（国連）が2016年～2030年までの15年間で達成しようと掲げた国際社会共通の目標です。私たちの子供や孫、その先の世代までも、ずっと豊かに暮らしていけるように、今やるべきことを17個に大きく分類したものが「SDGs」です。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SDGsの17の目標

SDGsには17の目標があります。どうして17もの目標があるのでしょうか？それは広い範囲で取り組むべき課題があるからです。SDGsが目指す17の目標は①環境②社会③経済と、3つの分野に分けられます。地球環境を守りながら、すべての人が尊厳を持って生きられる社会と、誰もが豊かな暮らしを継続的に営むことができる経済を実現することで、誰一人取り残さない世界を目指すことがSDGsの目標です。



さまざまな目標の実現に欠かせないのが、一番上にある17. パートナリーシップです。1～16までの目標はそれぞれでできることもありますが、ともに手を携えたりしなければ実現できない難しい問題ばかりです。そこで、国だけでなく、自治体、団体、企業、個人などとパートナーシップを結び、動いていこうということです。JAでは協同組合として他の協同組合との連携にも早くから取り組んでおり、自治体や企業などとの連携も広がっています。